

【やままゆ連・手作りカフェー】

～ からむし ～

7月5日(土) 10:00 ~ 12:00 平和台集会所

緑地のカラムシが伸びてきたので、20本ばかり刈って、繊維取りをしました。当日が雨の予報なので、前日に刈り取りました。



芋引きしたカラムシ

茎ではなく、剥いだ皮を使います。新聞紙を敷いた上に手作りの芋(お)引き台を乗せ、キッチン用具を活用した芋引き金で外皮をしごき、中の繊維を取り出します。緑が

かった強い繊維です。それを使って、細い紐作りをしました。以前経験があるので、みんな慣れた手つきで長く紐を繕っていきます。

乾燥すると白っぽく変化しますが、作りたては淡い緑の紐できれいです。数珠だまを通して、アクセサリーにも変身です。

縄文の昔から、釣り糸や衣服に活用されていたカラムシは、鶴川でも、道

路脇などに群生しているのを見かけます。

昔、農家ではこれでロープなどを作ったそうです。

カフェメニュー — 梅の甘煮、西アフリカのバオバブの粉末ジュース

(桑原)



ヤママユの糸の帽子